

KICKBOXING

ルール・防具

キックボクシング大会規約

有効技

- パンチでの攻撃
ストレート、フック、アッパー、ボディブロー、バックブロー
- キックでの攻撃
前蹴り、回し蹴り、横蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、かかと落とし、後ろ回し蹴り(バックスピニングキック)、膝蹴り、上段膝蹴り、胴回し回転蹴り等の回転技

技あり

- 上段への攻撃がクリーンヒットした場合
- 有効攻撃によりダメージが認められた場合
- ダメージを与えないまでも、一方的な攻撃が数秒間続いた場合

一本

- 反則箇所を除く部分へ、パンチ・キックの有効技を瞬間的に決め、相手選手がダウン又は膝についてダメージがあるとみなした場合
- 選手が一方的に優勢の時、試合続行不可能とレフェリーが判断した場合
- 選手が負傷や出血し、試合続行不可能とレフェリー又はリングドクターが判断した場合

反則行為

- 頭突き、金的、倒れた相手への攻撃、背後からの攻撃
 - 頭部や首を両手及び片手で引っ掛ける行為(首相撲を含む)
 - 相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為
 - 手足を掴む行為
 - 投げ技(タックルやサバ折りを含む)
 - 肘打ち
 - 関節技
 - 噛み付き、目潰し(サミング)
 - オープンブロー
 - ロープを掴んでの攻撃(リングの場合)
- ※ 注意1→注意2=減点1→注意3→注意4=減点2(反則負け)
- ※ 審判が悪質と判断した場合は即刻減点1または減点2となる場合がある

判定基準

- 一本で勝敗が決まらず、判定でジャッジ3名の内、2人以上の支持を獲得した選手の勝ちとなる
- 優劣順位(①>②=③>④>⑤)
 - ①技ありの有無
 - ②技ありには至らないダメージ度の高い攻撃
 - ③減点の有無
 - ④試合の主導権
 - ⑤気迫や積極性
- マストシステム: 最終延長戦の判定はどちらかに旗が上がる(体重判定は実施しない)

その他

- 規定体重を1グラムでもオーバーした場合は「失格」とする

防具

主催側準備	・グローブ	・ヘッドギア
各自用意	・スネサポーター ・ヒザサポーター	・マウスピース ・チェストガード(女子) ・ファールカップ(男子) ・アンダーガード(女子)

◎グローブのインナーについて、拳の強化ではなく保護を目的とするものであればバンテージ、インナーグローブ等、自由とする

◎ 試合用のTシャツ、ラッシュガードは、半袖タイプまたはノースリーブタイプとし、必ず上着はパンツの中に入れること(長袖不可)

◎ 試合用のパンツはポケットの無いタイプを着用すること

◎ 刺青等がある場合は、見えないように隠すこと